

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 10/3 第17号 文責 林

学校教育目標 「自らの未来を切り拓く、心豊かな生徒を育成する」

盛大だった体育大会

天候不良で2日間順延して9月30日(金)に秋晴れの下、体育大会が盛大に行われました。まずは、全校生徒による入場行進です。生徒は笑顔で元気いっぱいです。そして、私から「最後まで全力で競技してください。全力で競技することで見ている人に感動を与えます。一人一人が輝く体育大会にしてください。」とあいさつをしました。選手宣誓では、代表の生徒が大きな声ですばらしい宣誓をしてくれました。

競技は、まず徒競走から始まりました。私があいさつでお願いした全力で走りきることをどの生徒も実行してくれて、見ていて気持ちよかったです。次は、各学年の学年種目です。1年生の「綱引き」は力のこもった熱戦つづきで手に汗をにぎりました。力いっぱい綱を引く姿には、保護者席から大きな拍手がおくられました。2年生は、「宅配便リレー」です。最初は箱が一つですが、レースが進むにつれ箱の数が増えていきます。箱をどのように持てば崩れないか、どのクラスも工夫をこらして箱を運んでいました。楽しい競技でした。3年生は、「玉入れ」です。生徒たちはクラスで作戦を立てて懸命にかごに向かって玉を投げていました。中には、続けてかごに入れる生徒もいて感心しました。「ハの字縄跳び」は、クラス対抗戦です。昼休みに練習した成果を発揮しようとクラスで声をかけながら跳んだ回数を競いました。午前中最後は、スウェーデンリレーです。だんだん一人が走る距離が伸びていきます。各学年とも大接戦でした。

午後は、吹奏楽部のドリルパレードでスタートです。リズムにのったパレードで一人一人が凛として格好良かったです。部活動対抗リレーは、各クラブの意地のぶつかりあいです。すごい迫力でした。その後は、1年生男子の「タイヤ運搬リレー」2年生男子の「省エネタクシーリレー」3年生男子の「カウボーイリレー」1年生女子の「台風の目」2年生女子の「3人4脚」3年生女子の「大ムカデ競走」とユニークな競技が続きました。特に3年生の「カウボーイリレー」と「大ムカデ競走」は、楽しかったです。「カウボーイリレー」は騎馬の上からひもを振り回してボールを落とすのですが、ボールとの距離感に戸惑い何回も空振りする生徒もいました。意外とむつかしい競技です。「大ムカデ競走」は、声をかけ合い、リズム良く足を運びます。しかし、一旦リズムを崩してしまって立て直すのに一苦労です。リズムが合うとすごいスピードになり、驚きました。そして最終種目「学級対抗リレー」です。各クラスの脚自慢が集まりました。すごい迫力で応援の生徒や保護者からは大きな声援がおくられました。

一人一人が輝くすばらしい体育大会になりました。競技を終えた後の生徒の笑顔と開放感は、最高でした。また、応援態度が良かったです。声を合わせてクラスメートを応援する姿には感動を覚えました。双ヶ丘中学校の生徒の力を改めて感じることができました。多くの保護者の皆様が来校され、応援をしていただき、生徒には大きな励みになりました。ありがとうございました。

次は、10月7日(金)に開催される文化祭です。体育大会同様、一人一人が輝く行事になることを願っています。

